管機連Daily News

2026年10月16日（金）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆カード消費、9月3.3%増 連休で旅行・宿泊堅調

・ナウキャストとJCBはクレジットカード決済額に基づく9月の消費データを発表。名目で前年同月比3.3%増。前年よりも連休の日並びがよく旅行は13.2%増と高水準が続いた。宿泊も2.7%増と前月のマイナスからプラスに転じた。屋外レジャーは伸び悩んだ。交通も0.3%減。屋内消費の外食は7.4%増、映画館は2.1%増と堅調。小売りは4.9%増。

◆中途求人の初年度平均年収513万円 26年度上半期、5年で60万円増

・マイナビは2026年度上半期（4～9月）の転職市場に関する調査結果を発表。正社員の中途採用の求人における初年度年収の平均は513万円。21年度同期に比べて60万円増えた。年収の高い経験者の求人が増えている。業種別にみると、金融・保険が625万円で最高。次いでIT（情報技術）・通信・インターネットの592万円、コンサルティングの570万円の順。

◆75歳以上の医療費負担、29年8月から金融所得反映 厚労省方針

・厚生労働省は75歳以上の高齢者の金融所得を医療の保険料や窓口負担の判定に反映させる新たな仕組みを2029年8月から始める方針。株式の配当や譲渡益などを把握し、能力に応じた公平な負担を求める。開始時期は5月に成立した改正健康保険法で6月の公布後5年以内としていた。詳細な時期は未定だった。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆9月建築費指数 木造住宅0.5%増 照明器具などプラス要因に

・建設物価調査会が公表した2026年9月分の「建設物価建築費指数」によると、工事原価で見た木造住宅の建築費指数は153.4となり、前月比で0.5%（0.8ポイント）増加。前年同月比では6.6%（9.5ポイント）の増加。純工事費から見た木造住宅の建築費指数は155.4で、前月比0.5%（0.8ポイント）の増加。主な細目は「照明器具」（+0.17）、「空調機器」（+0.12）。

◆軽油の需給逼迫は「27年まで」、IEA発表 冬の需要期前に在庫減少

・国際エネルギー機関（IEA）は世界のディーゼル燃料（軽油）の供給が足りない状況が2027年まで続くと発表。中東やウクライナ情勢を受けて軽油在庫が減少。北半球で冬の需要期を迎えるなか、問題が解消されない状態が続くことになる。軽油は原油を原料として精製され、農機やトラック、暖房に使われる。

◆機械受注8月5.2%増、2カ月ぶりプラス 判断「持ち直し」維持

・内閣府が発表した8月の機械受注統計によると設備投資の先行指標とされる民需は前月比で5.2%増の1兆698億円。2カ月ぶりの増加。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」と据え置いた。QUICKが事前にまとめた市場予測の中央値である3.1%増を上回った。製造業は前月比1.6%増の5270億円となり、2カ月ぶりに増加。

≪ 注目商品 ≫

■エリーパワー、大容量V2H対応蓄電池 EV連携と自家消費を強化



・V2H対応家庭用蓄電システム「POWER iE Connect」シリーズの新製品として、容量10.7kWhの蓄電池ユニットを発売すると発表。発売は2027年1月初旬を予定。V2Hシステムとの連携により、家庭用蓄電池だけでなく電気自動車（EV）も含めたエネルギーマネジメントを実現。

■アイカ工業 テラゾー調の床面を塗材で再現、継ぎ目ない仕上がり



・高級意匠性塗材「クライマテリア」に、新シリーズとなる「クランチアート フロア仕様」を追加。「クライマテリア」は素材感と高級感を追求した上位ブランドで壁面だけでなく什器、家具、カウンター天板にも用途を拡大。人造大理石（テラゾー）調の意匠性と質感、合板基材に薄膜塗装で仕上げる。

■ケルヒャー、水滴を電動で吸引するクリーナー カビ対策に



・水滴を電動で吸い取る家庭向け掃除機を発売。浴室の壁や鏡、窓に残る水滴などを手軽に除去し、カビや水アカの発生を抑える。「WV 1 Compact Care」と「WV 2 Universal Precision Black」の2機種。平滑面に残る水滴を電動で吸い取り、本体内のタンクに回収。